

平成27年度 公益財団法人高知県人権啓発センター事業報告書

I 事業概要

あらゆる人権に関する問題について、県民の理解と認識を深めその解決を図るため、高知県から人権に関する県民啓発・研修等の事業を受託して、人権尊重の社会づくりに努めるとともに、高知県立人権啓発センターの指定管理者として施設の管理運営を行った。

II 実施事業

1 高知県人権啓発センター運営事業

2 人権に関する県民啓発研修（公益目的事業 公1）

1 高知県人権啓発センター運営事業

(1) 重要決議事項

① 評議員会

開催年月日	会 議 名	決 議 事 項
平成27年6月9日	定時評議員会	(1) 平成26年度(公財)高知県人権啓発センター事業及び決算報告の承認について (2) (公財)高知県人権啓発センター理事・監事の選任について

② 理事会

開催年月日	会 議 名	決 議 事 項
平成27年5月28日	第1回 理事会	(1) 平成26年度(公財)高知県人権啓発センター事業及び決算報告の承認について (2) (公財)高知県人権啓発センター理事・監事候補者の推薦について (3) 平成27年度定時評議員会の招集について
平成27年6月10日	第2回 理事会	(公財)高知県人権啓発センター理事長の選任について
平成28年3月10日	第3回 理事会	(1) 平成27年度第1回臨時評議員会の招集の件 (2) 理事候補者の推薦の件
平成28年3月24日	第4回 理事会	(1) 平成28年度(公財)高知県人権啓発センター事業計画及び収支予算について

(2) 高知県人権啓発センター評議員・役員・委員名簿

平成28年3月31日現在

① 評議員名簿

役 職 名	氏 名	現 職 名
評 議 員	稲 田 知江子	弁護士
〃	岡 崎 順 子	高知県文化生活部長
〃	上 岡 義 隆	社会福祉法人高知県社会福祉協議会会長

② 役員名簿

役 職 名	氏 名	現 職 名
理 事 長	西 尾 健 一	
理 事	岩 崎 憲 郎	高知県町村会会長
〃	時 久 恵 子	高知県教育委員会連合会会長
〃	橋 口 欣 二	高知県文化生活部副部長
〃	溝 淵 悦 子	弁護士
〃	吉 川 葉 子	高知県人権擁護委員
〃	山 本 正 篤	高知県市長会事務局長
監 事	五百蔵 誠 一	株式会社四国銀行取締役人事部長

③ 運営協議会委員名簿

区 分	役 職 名	氏 名	現 職 名
あらゆる人権に関する学識経験を有する者 (運営協議会要綱第2条第2項第1号)	会 長	半 田 久米夫	株式会社高知放送相談役
	副 会 長	内 田 洋 子	NPO法人NPO高知市民会議監事
	委 員	エバ・ガルシア・デル・サス	国立大学法人高知大学 教育研究部 (国際連携センター) 助教
	〃	且 田 久 雄	株式会社ダックス四国代表取締役社長
	〃	武 内 世 生	国立大学法人高知大学医学部附属病院准教授

区 分	役 職 名	氏 名	現 職 名
あらゆる人権に関する学 識経験を有する者 (運営協議会要綱第2条 第2項第1号)	委 員	谷 本 恭 子	高知聖園天使園園長
	"	中 澤 勇 夫	一般社団法人高知県人権教育研究協議会業務執行理事
	"	中 島 佳代子	元こうち男女共同参画社会づくり財団専務理事
	"	中 屋 圭 二	高知市身体障害者連合会会長
	"	三 谷 英 子	NPO法人さわやか高知会長

(3) 職員に関する事項

平成28年3月31日現在

職 名	年度末現在			左の内訳						備 考 (平成27年度職員身分)
	平成27年度	平成26年度	差 引	平成27年度		平成26年度		差 引		
	計	計	増 減	男	女	男	女	男	女	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
事務局長	0	1	△ 1	0	0	1	0	△ 1	0	法人職員
企画啓発課長	1	1	0	1	0	1	0	0	0	法人職員
研修啓発課長	1	1	0	1	0	1	0	0	0	法人職員
主 幹	1	1	0	0	1	0	1	0	0	法人職員
主事(企画啓発担当)	3	2	1	1	2	0	2	1	0	法人職員
研 修 講 師	5	5	0	5	0	4	1	1	△ 1	法人非常勤職員
事 務 職 員	1	1	0	0	1	0	1	0	0	法人臨時職員
計	12	12	0	8	4	7	5	1	△ 1	

2 人権に関する県民啓発研修（公益目的事業 公1）

（A）人権啓発センター運営協議会開催事業

当法人の県民に対する人権に関する普及啓発及び研修に関する事業内容を審議するため、運営協議会を2回開催した。

開催年月日	会 議 名	審 議 事 項
平成27年10月23日	第1回 運営協議会	(1) 平成27年度高知県人権啓発センター事業実施状況について
平成28年2月19日	第2回 運営協議会	(1) 平成27年度高知県人権啓発センター事業実施状況について (2) 平成28年度高知県人権啓発センター予算編成状況について

（B）「部落差別をなくする運動」強調旬間啓発事業（第42回）

同和問題についての県民の理解と認識を深め、その早期解決を図ることを目的とする啓発事業を行った。

【映画・講演】

7月15日（水） 県民文化ホール（オレンジホール）

映 画 「ある精肉店のはなし」

講 演 「いのちを食べていのちは生きる」

講師 瀬瀬（はなぶさ） あや （映画監督）

参加者 483名

（C）人権啓発フェスティバル開催事業

「人権週間（12月4日～12月10日）」を周知するとともに、私たちの身のまわりにある様々な人権問題について、県民が関心を持ち理解を深めることができるよう「明るく、楽しく」を基本とした啓発の場を提供することで、県民の人権意識の高揚を図るイベントを開催した。

【イベント内容】

名 称 第19回じんけんふれあいフェスタ

日 時 12月6日（日） 9：30～15：30

会 場 高知市中央公園

来場者 14,000人

(D) 人権啓発映画放映等事業

マスメディアを活用した人権啓発として、県民の人権問題に対する意識を高め理解と認識を深めることができるよう県民に身近な人権に関する課題をテーマにした映画や当法人が制作した人権啓発番組のテレビ放映を行った。

①映画テレビ放映

○「秋桜—コスモス—の咲く日」

11月22日(日) 16:15~16:55 テレビ高知

②番組制作 「心呼吸しよう」

8月30日(日)から2月28日(日)の毎月(12月を除く)最終日曜日 17:25~17:30 KSSさんさんテレビ
(再放送:翌土曜日9:55~10:00)

第1回 「スポーツと人権」	8月30日(日)
第2回 「災害と人権」	9月27日(日)
第3回 「ユニバーサルサービスの取り組み」	10月25日(日)
第4回 「障害者の就労支援」	11月29日(日)
第5回 「ふれあい支援事業」	1月31日(日)
第6回 「ハートフルセミナー」	2月28日(日)

(E) 人権啓発スポット事業

マスメディアを利用した人権啓発として、テレビで2課題(女性、その他)、ラジオで1課題(障害者)計3課題スポットCMの放送を行った。

①「女・性」	11月19日~11月25日	テレビ30秒CM	54本
②「その他」	12月4日~12月10日	テレビ30秒CM	54本
③「障害者」	12月1日~12月7日	ラジオ60秒CM	41本

(F) 人権啓発シリーズ新聞掲載事業

県民に身近な人権課題について、有識者等に執筆を依頼し、高知新聞朝刊に人権啓発に関するコラムを掲載した。

①「子育てに優しい社会を」

6月14日(日)

高知聖園天使園園長 谷本 恭子

- ②「愛される会社目指し」 7月20日(月)
駿河台大学経済経営学部教授 水尾 順一
- ③「病とともに生きる社会を」 8月19日(水)
特定非営利活動法人「ぶれいす東京」理事 池上 千寿子
- ④「逃げない心を育てる」 9月22日(火)
日本財団コミュニケーション部長 福田 英夫
- ⑤「多文化共生社会実現を」 10月20日(火)
京都大学人文科学研究所教授 竹沢 泰子
- ⑥「相談しやすい環境を」 11月28日(土)
医師、日本産業衛生学会指導医 小畑 泰子
- ⑦「進めようルールづくり」 12月21日(月)
高知県教育委員会事務局人権教育課 主任社会教育主事 山中 常嘉

(G) 人権啓発広告新聞掲載事業

広く県民が人権問題に対する理解と認識を深めるために、人権啓発広告を高知新聞に掲載を行った。

- ①「部落差別をなくする運動」強調旬間啓発事業
高知新聞朝刊 全3段一色カラー 7月14日
- ②第19回じんけんふれあいフェスタ
高知新聞朝刊 全3段一色カラー 12月6日

(H) 人権啓発電車・バス・列車運行事業

人権問題に対する理解を深め人権意識の普及高揚を図るために、バス及びJR四国、土佐くろしお鉄道の車内や駅舎内にポスターやチラシを貼り、人権啓発広告を行った。

① 人権啓発電車運行事業（ポスタージャック）

・とさでん交通電車 1車輦（B3規格×34枚）

運行期間 平成27年6月10日～12月10日

② バス車内広告

・とさでん交通バス 60台

運行期間 平成27年6月20日～7月20日

・とさでん交通バス 60台

運行期間 平成27年11月7日～12月6日

③ JR四国及び土佐くろしお鉄道の車内額面広告

・JR四国 10両

運行期間 平成27年7月1日～平成28年3月31日

・土佐くろしお鉄道 6両

運行期間 平成27年6月14日～平成28年3月13日

(I) 人権啓発センター情報発信事業

当法人が行う人権啓発事業及び所蔵する書籍、ビデオ、DVD等を県民にお知らせし、多くの方の参加と広く活用してもらうことを目的として、ホームページ等を通じて情報発信事業を行った。

・ホームページのアクセス件数

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
アクセス件数	61,135件	56,437件	67,270件	52,897件

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平成27年度	-	-	-	-	-	6,778	6,544	7,031	9,149	7,456	8,300	7,639	52,897	7,557
平成26年度	4,486	5,443	5,218	5,419	5,027	5,753	5,200	5,447	6,634	5,038	4,213	9,392	67,270	5,606
平成25年度	4,393	4,940	4,928	4,903	4,156	4,729	4,244	5,060	6,656	4,072	4,207	4,149	56,437	4,703
平成24年度	4,155	5,864	5,800	7,430	4,794	3,664	3,963	5,245	5,887	5,132	5,043	4,158	61,135	5,095

(J) 市町村人権啓発担当者連絡協議会開催事業

人権が尊重される社会づくりを推進するために、市町村と情報交換等を行い、地域における人権啓発活動の連携を図るための研修会を県内3地区で開催した。

①5月11日(月) 安田町文化センター

参 加 者 : 21名

②5月12日(火) 土佐市立中央公民館

参 加 者 : 30名

③5月13日(水) 四万十市立中央公民館

参 加 者 : 19名

(K) 講師派遣事業

同和問題をはじめとするあらゆる人権に関する問題に対する理解と認識を深めるため、自治体や企業等各種団体が行う人権啓発研修等に、当法人職員等を講師として派遣することにより、効果的な人権啓発研修等が実施できるよう講師派遣事業を行った。

対 象 者 別	研修回数(回)	受講者数(人)
県職員研修	29	1,033
市町村職員研修	42	1,363
公共団体等職員研修	7	210
企業・民間団体研修	27	904
学校(就学前を含む)研修	23	2,885
一般県民	34	1,272
計	162	7,667

(L) 人権啓発研修企業リーダー養成講座開催事業

①人権啓発研修ハートフルセミナー

人権問題に対する興味関心を高め、人権尊重の職場づくり、地域社会づくりに資するため、研修講座を開催した。

期 間 6月27日～3月6日(4講座)

受講者数: 727人

講座(開催日)	内 容	講 師	会場	参加者数(人)
第1講座(6/27)	講演「“笑い”で考える人権」	笑福亭松枝	土佐町小中学校 体育館	97
第2講座(1/16)	講演「知っておきたいLGBT」	村木 真紀	高知県立人権啓発センター 6階ホール	73
第3講座(2/21)	講演「ダウン症の娘とともに生きて」	金澤 泰子	高知県立人権啓発センター 6階ホール	164
第4講座(3/6)	映画上映会 「こどもこそミライ～まだ見ぬ保育の世界～」 「みんなの学校」		高知県立人権啓発センター 6階ホール	393

②人権啓発研修ヒューマンパワー育成講座

人権の視点をもって企業力を高め、所属する企業、団体内外での人権啓発活動を通して、人権尊重の社会づくりに寄与するリーダーや中堅人材を育てるための、研修講座を開催した。

○管理職等研修 6月25日(木) プラザ八王子

講演「良くわかる”CSR(企業の社会的責任)と人権・労働”

～人を愛するコミュニケーション、夢とロマンのイキイキ組織～

講師 水尾 順一(駿河台大学 教授)

事例発表

・「社員が主役、会社はステージ～会社の発展と個人の幸せとの一致を目指して～」

株式会社ファースト・コラボレーション代表取締役社長 武極 泰臣

受講者 66名

○一般職研修 9月29日(火) 高知県立人権啓発センター6階ホール
 ワークショップ「ユニバーサルサービスの取組み～だれもが笑顔で利用できるために～」
 講師 高知県人権啓発センター研修講師 川崎二三雄
 受講者 35名

(M) 人権相談事業

人権に関する様々な問題を抱えている県民からの相談について相談室を設け、無料で面談、文書及び電話相談に応じ、悩みの解決策について適切な助言等の支援を行った。

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
相談件数	29	25	20	22	16

相談の内容	同和問題	女性	子ども	高齢者	障害者	HIV感染者等	外国人	人間関係	その他	合計
平成27年度		2	1		2			1	10	16
平成26年度	1	1		1	6			3	10	22
平成25年度	1	3			7			2	7	20
平成24年度			3	1	3			9	9	25
平成23年度	1	5	2	1	3			7	10	29

(N) 人権に関する啓発活動支援事業（人権ふれあい支援事業）

県民の人権意識の向上のために県内のNPOやボランティアグループ等の民間団体が、自ら企画立案して実施する「講演会」「ふれあい交流」等の事業実施に要する経費の一部を支援することにより、人権尊重の社会づくり活動の支援を行った。

・支援率 支援対象経費の80パーセント以内の範囲内（1事業1団体あたり20万円を上限とする。）

・支援確定額 1,309千円 支援団体数 9団体

No	団 体 名	支援金額	事業の種類	人権課題
①	魂拓人	200,000円	ふれあい交流	同和問題、外国人、障害者、人権全般
②	特定非営利活動法人 ホップあきの会	200,000円	コンサート	障害者
③	香南市立 赤岡小学校PTA	122,000円	講演会	子ども、障害者
④	日本網膜色素変性症協会高知県支部	118,000円	コンサート	障害者
⑤	特定非営利活動法人 室戸を元気にする会	156,000円	講演会 ふれあい交流	同和問題、人権全般
⑥	須崎市立 浦ノ内小学校PTA	161,000円	コンサート	子ども、障害者
⑦	戸波あったか教育推進会議	159,000円	ふれあい交流	人権全般
⑧	船戸活性化委員会「四万十川源流点」	160,000円	コンサート	人権全般
⑨	青少年育成高知県民会議	33,000円	紙風船を飛ばす交流	子ども
合 計		1,309,000円		

(O) 人権に関する啓発資料作成事業

地域での人権啓発事業を行う個人、企業等を支援することで人権問題の理解と認識を深めることを目的に、当法人が実施する人権啓発事業をまとめた啓発資料を作成し、人権啓発資料として関係機関等に配布を行った。

- ①平成27年度高知県人権啓発センター業務概要 1,000部
- ②人権啓発リーフレット 7,000部
- ③人権啓発研修テキスト「だれもが幸せにくらすために」 4,000部
- ④「人権尊重の社会づくりのために(14)」 1,000部
- ⑤ 人権啓発パネル「あなたは大丈夫?考えようインターネットと人権」 10枚

(P) 人権に関する書籍資料等の収集整備事業

「高知県人権施策基本方針」に挙げた県民の身近な人権に関する課題(同和問題、女性、子ども、高齢者、障害者、HIV感染者等、外国人、犯罪被害者等、インターネットによる人権侵害、災害と人権など)を始めとして、幅広く人権問題に関する書籍や雑誌、視聴覚教材を購入整備し、県民に無料で貸し出しを行った。

- ① 図 書

平成27年度末現在冊数	7,551冊
平成27年度購入冊数	225冊
- ② 視聴覚教材
 - (ア) 映 画(16ミリ)

平成27年度末現在本数	92本	平成27年度購入本数	0本
-------------	-----	------------	----
 - (イ) ビデオ

平成27年度末現在本数	237本	平成27年度購入本数	0本
-------------	------	------------	----
 - (ウ) DVD

平成27年度末現在本数	192本	平成27年度購入及び寄贈本数	40本
-------------	------	----------------	-----

平成27年度購入及び寄贈作品のテーマ別内訳

課題	人権全般	同和問題	女性	子ども	高齢者	障害者	HIV感染者等	犯罪被害者等	インターネット/同和	災害と人権	その他	高齢者・女性	平和学習	外国人、障害者、同和問題、インターネット
本数	10	1	1	1	3	9	2	1	1	1	3	1	5	1

(工) 視聴覚教材利用状況

対 象 者 別	ビデオ・DVD		パネル
	貸出回数(回)	視聴者数(人)	貸出回数(回)
県 職 員	61	1,476	1
市 町 村 職 員	38	444	9
企業・団体職員等	13	432	2
児童・生徒・学生	49	5,854	0
そ の 他	107	697	0
合 計	268	8,903	12

(Q) 私立学校人権教育指導事業

高知県内の私立学校の人権教育の推進を図るため、学校訪問による助言・指導、各校での人権教育に係る研修の実施、高知県私立小中高等学校人権教育研究協議会の運営に対する助言・指導、人権教育に関する情報等の収集・提供、その他人権教育推進上必要な助言・指導を行った。

①学校訪問指導回数(回)

No	学校名	定例訪問回数	要請訪問回数	
			校内研修	生徒学習会
1	高知小学校	4		
2	高知中・高等学校	4	3	3
3	土佐中・高等学校	4		
4	土佐女子中・高等学校	4	1	
5	清和女子中・高等学校	4	1	
6	高知学芸中・高等学校	4		3
7	高知中央高等学校	4		
8	明德義塾中・高等学校	4		
9	土佐塾中・高等学校	4		
10	太平洋学園高等学校	4		
	計	40	5	6

②私学小中高等学校人権教育研究協議会 参加者： 304人

研修会(開催日) 会 場	テーマ	講 師	参加者数(人)
第1回研修会(5/26) 県民文化ホール・第6多目的室	講演：「気がかりな子どもの理解と対応 ～校内で行える適応援助～」	福岡教育大学教職員大学院教授 西山久子	81
私学小中高等学校新任用研修会 (8/18) 土佐中・高等学校	講演：「『Let's feel じんけん』について」	(公財)高知県人権啓発センター	20
第2回研修会(8/18) 土佐中・高等学校	講演・演習「いじめを生じさせない学級づくり」	高知大学教育学部准教授 鹿嶋真弓	58
第3回研修会(11/13) 清和女子中・高等学校	清和女子中・高等学校の公開授業		85
第4回研修会(3/4) 高知県立人権啓発センター	①研究協議：本年度の成果と課題、来年度の研修計画等 ②実践発表：清和女子中・高等学校 土佐塾中・高等学校 ③グループ協議（各校の実践）		60

③その他の人権研修会 参加者： 80人

研修会(開催日)	テーマ	講 師	参加者数(人)
管理職人権教育研修会(5/13)	講演：「これからの人権教育」	高知県教育委員会人権教育課 チーフ 森下裕一	23
人権教育基礎講座(8/6)	講演・演習： 「思春期における発達障害への理解と支援」	高知県教育委員会特別支援教育課 チーフ 芝野 稔	42
人権教育主任等研究会(10/15)	講演・演習： 「ネットトラブルと人権」	高知県教育委員会人権教育課 指導主事 吉岡 佳代	15

(R) 高知県立人権啓発センターの管理運営事業

高知県立人権啓発センターの指定管理者として、人権思想の普及高揚に係る啓発等の用に供する施設として、また、県民の福祉の向上に寄与するため、県民が快適に利用できるよう施設の管理運営を行った。

- (1) 利用許可申請書の受理及び許可書の交付等
- (2) 使用料の徴収及び納付
- (3) 高知県立人権啓発センターの維持、管理、保守

施設利用状況

月	ホール			視聴覚室		図書室	
	利用回数(回)	利用人員(人)	使用料(円)	利用回数(回)	利用人員(人)	利用人員(人)	貸出図書(冊)
4	8	1,040	158,280	3	42	24	22
5	10	1,200	207,510	1	10	33	24
6	13	1,588	262,020	10	221	63	26
7	18	2,051	420,100	7	139	39	22
8	9	1,342	132,800	1	15	50	172
9	12	1,340	269,380	5	60	18	12
10	15	1,790	298,570	6	170	24	208
11	11	1,340	181,990	5	120	34	129
12	6	670	93,920	3	120	35	71
1	14	1,555	280,730	3	50	35	109
2	11	1,618	248,120	9	329	42	13
3	10	1,055	162,470	5	101	29	34
計	137	16,589	2,715,890	58	1,377	426	842

(S) スポーツ組織と連携・協力した人権啓発活動事業

いじめ等の身近な人権課題に県民が関心を持ち、理解と認識を深めるため、アイゴッソ高知及び高知ファイティングドッグスと連携協力して人権意識の普及高揚を図った。

(1) 人権サッカー教室

7月28日(火) 高知市総合運動場多目的ドーム 参加者 48人

(2) 人権サッカー教室

9月27日(日) 宿毛市総合運動公園 参加者 74人

(3) 冠協賛試合

10月4日(日) スポーツパークさかわ 来場者430人

(4) 人権野球教室

10月25日(日) 土佐町小、中学校グラウンド 参加者 35人